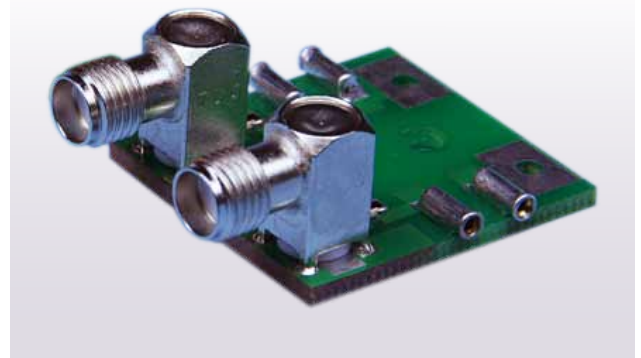


# 水晶振動子測定用 $\pi$ 回路基板

 $\pi$ -circuit

## PI シリーズ

測定可能範囲	測定法	測定条件
1 ~ 300MHz	$\pi$ 回路測定法	常温

JIS 規格推奨 水晶 $\pi$ 回路測定法を実現

水晶振動子測定用 $\pi$ 回路基板は、JISC6701 において推奨されている、 $\pi$ 回路基板測定法を、簡易的に実現できる基板です。

測定には、ネットワークアナライザ、または、クリスタルインピーダンスメーターを用い、Fr、Cl などの等価回路定数 (C0、C1、Li、R1) を測定します。

## 基本仕様

型式	PI381-A/B	PI382-B
使用周波数帯	1MHz ~ 300MHz	
入出力インピーダンス	50 $\Omega$	
基板寸法	26.5 × 25mm	24 × 20mm
使用可能測定器	HP E5100A/B HP E4926A	

## 主な特長

- $\pi$ 回路基板に任意の電極を接続することによって、SMD、リード付きのいずれの振動子にも対応可能。
- トリマコンデンサの接続により、負荷時共振周波数も測定可能。
- 小型・軽量で、自動機用テストヘッドにも対応。

# 水晶振動子測定用 アタッチメントキット

Attachment Kit

## K シリーズ

測定法	測定条件
$\pi$ 回路測定法	常温



## 新規格の水晶振動子に対応

移動体通信機器、コンピューター等のキーデバイスとして、広く利用されている SMD タイプ水晶振動子は、機器の小型化の進展に伴い、新規格のものが求められています。これら新規格の水晶振動子のご要求に対応できるようにしたのが、Agilent Technology(株)の SMD タイプ $\pi$ 回路治具 HP41901A 専用のアタッチメントキットです。

## 基本仕様

- 水晶振動子の外形寸法  
3225 4025 5032 など
- 製品ラインアップ
 

K41901-3225C	K41901-4025C	K41901-5032C
K41901-3225P	K41901-4025P	K41901-5032P
K41901-3225-* pF	K41901-4025-* pF	K41901-5032-* pF
K41901-3225S	K41901-4025S	K41901-5032S
K41901-3225R	K41901-4025R	K41901-5032R
- 使用可能治具、測定器  
Agilent 4190A E5100A/B
- 構成例 (5032)

品名	個数	型式
コンタクトボード	1	K41901-5032C
DUT ガイドボード	1	K41901-5032P
CL アダプタボード	1	K41901-5032-8pF
校正用短絡版	1	K41901-5032S
校正用抵抗 50 $\Omega$	1	K41901-5032R

## 主な特長

- 新しいサイズのご要求にも対応いたします。
- CL アダプタボードは、ご要求により 3pF ~ 20pF の範囲で供給できます。  
また、可変容量タイプもご用意しています。
- 個別の構成によるご要求にも対応いたします。
- 比較的経済的な価格でご提供しています。